

市民に開かれた神戸市医師会をめざして 設立50周年を機に「市民ホール」が完成



神戸市医師会館3階に完成した「市民ホール」



右より田中友子さん、小西潤子さん、田中勉さん、坂本明子さん

昨年11月に設立50周年を迎えた神戸市医師会。その周年事業の一環として、5月12日、神戸市医師会館（兵庫区）3階に、「市民ホール」が完成した。市民に広く開放する目的で医師会館内にホールが完成するのは、全国でも珍しいケース。

川島龍一会長は、「神戸市医師会では、音楽を大切にしてきました。音楽には心をリフレッシュさせるなど癒しの効果が高いと言われています。音楽会だけでなく、障害のある方々も含め、様々な市民の集会和趣味の集いにご利用いただけます。」。

柿落とし公演では、阪本明子さん（ピアノ）、小西潤子さん（ソプラノ）、田中友輝子さん（メゾソプラノ）、田中勉さん（バリトン）ら関西を代表する音楽家が集った。1部では「浜辺の歌」「宵待草」「我は海の子」など日本を代表する歌謡を、2部

では「蝶々夫人」「カルメン」「フイガロの結婚」などオペラの世界を余すところなく披露した。公演後、田中勉さんは「室内の音の響きよく、コンサート会場として非常に利用しやすい」と太鼓判を押した。最新の映像や音響設備だけでなく、利用料金もかなり安いという点も魅力。150名まで収容可能で、他にも20名収容の会議室が3つ設けられている

神戸市医師会館

神戸市中央区橋通4-1-20

TEL:078-3511410



矢田立郎 神戸市長



神戸市医師会 川島龍一会長



でん太の 教えてドクター



その④2 買っているのは時間です

お話／足立優歯科診療所 足立 優 院長

歯医者さんの費用とは

でん太 今回の今回はこんな質問から。

「虫歯の治療に何回も歯医者さんに通い、そのたびににお金を払っていましたが、全部合わせるのとけっこうな金額がかかりました。歯医者さんの治療費はどのように算出されているのでしょうか。」

Dr. なるほど。なぜ治療の費用がかかるのかということだね。皆さんは、治療の費用は、お口に入れる修復物、例えば治療した歯にかぶせる冠や、義歯の値段のようにお考えになっっているかもしれないが、実際には、必要な処置を行なうために消費される「時間」に費用がかかっていると考えた方がわかりやすいかもしれません。

でん太 洋服や、時計を買うときは、その物の値段が決まっているから、自分が買える値段のものを選ぶことができるけれど、治療の場合は、自分で金額を選ぶことはできないの？

Dr. 保険制度では、虫歯の治

療の場合、差し歯を入れる場合など、手順が決まっています、それに対して支払われる費用も決まっているので、患者さんが費用を選ぶことは難しい。自分に合った治療方法を選ばないと同様にね。

でん太 物の値段ではないとすると、歯医者さんの「治療の手間」に費用がかかっているということ？

Dr. そういうこと。歯医者さんごとにちがいはあるものの、診察の時間1時間あたりのコストは、数万円かかると考えられている。歯医者さんの処置、それからスタッフの人件費、光熱費などなど。それらのコストに対し、赤字にならないようにする場合、おのずと時間ごとの費用が発生してしまうというわけ。



治療ではなく「相談」に行こう

でん太 でもこの間の説明で、ドクターは、患者さんに充分な説明をしようとしても、その説明する時間の費用はもらえないと言っていたよね。

D r. お話しする時間だけではもらえない。特に、保険制度を利用すると、診察に対する費用は1回あたり380円と決まっています、もちろんお話しする時間が長くなってもその時間は保障されない。これは、保険制度によって、患者さんが納得して治療を受けられないことの原因のひとつになっている、大きな問題なんだ。

でん太 さっさと治療に入らなくては何時間賃がもらえないものね。

D r. それに、歯科医療に限らず、医療は、専門性の高い知識と特別の技術を必要とする仕事だよ。お医者さんは、6年間大学に通って勉強し、卒業後に研修をして、その知識と技術を身につけた。その内容を、まったく何も知らない患者さんに

説明しようとする、とても多くの時間が必要になってしまふ。

でん太 だから、あまりくわしい内容は説明されないわけだ。

D r. そんなふうに、保険制度を理由にしないで、よく相談のつてくれる先生を見つけることは重要だよ。そのためのポイントとして、歯医者さんには「治療を受けにいかないこと」。

でん太 治療を受けてはいけないの？

D r. 気持ちの問題だね。治療を受けに行かずに、歯医者さんには「相談に行く」。予約を入れるときは、「相談したいのですが」と申し出るようにすると、良いかもしれないね。歯医者さんには、まず相談ののつてもらおう。



足立 優歯科診療所

神戸市東灘区岡本1・3・33
TEL 078・411・0024 FAX 078・411・0056
mail.adachi@kba.att.ne.jp
http://ado.pr-business.net

※これからは患者の権利を守る予防歯科医療が主流となります。情報をお知りになりたい方は、Dr.足立までお問い合わせ下さい。

●足立 優(あだち まさる)
1960年生まれ。大阪歯科大学卒。
1988年米回国留学後、神戸市東灘区に足立優歯科診療所開設。行動医学の概念を基盤とした自己決定に基づく予防管理中心型の歯科医療を展開する。また、この概念にもとづく医療システムの普及のために「NPO法人・明日の歯科医療を創る会 POS」を設立し、社会に対して歯科医療情報の公開と、よりよい歯科医療を求める患者の支援を行なっている。

●明日の歯科医療を創る会
ホームページ
http://www.asunoshiba.com
078-435-4618

美味より神戸

食彩美酒

こぶし
辛夷の花

『有馬温泉月光園直営 丹波地鶏と全国各地の美酒』

ポートアイランドの神戸キメックセンタービルに、3月26日にオープンした「辛夷の花」。辛夷の花といえば、有馬温泉の背後の山々に、春の訪れを告げ咲き誇る花。このお店は、有馬温泉の名旅館・月光園の直営なのだ。

一番の売りは丹波地鶏料理。



丹波地鶏を使った鍋料理がおすすめ(写真はコースメニュー)

地鶏造り、地鶏南蛮漬や、おすすめは地鶏鉄板焼き・すき焼き(各1500円・2名より)。

2種類のだしつゆでいただく金泉銀泉鍋はオリジナルメニューでぜひ味わってほしい。他にも手羽先岩塩焼き、鶏雑炊、つくね揚げなどの一品料理も。また、日本酒(700円)

は地酒を集め、全国各地のワンカップ酒が数十種類取り揃えられている。

お昼は、うどん、鶏難波蕎麦、鶏カレー井といった気軽なメニュー。お昼の日替わり定食は700円。月光園は、上品な味の会席料理が特徴。「辛夷の花」ではそれを引き継ぎ、あっさりとした味わいのお料理。身がしまって旨味のある丹波地鶏を心ゆくまでどうぞ。小料理屋風の店内

はしつとりと落ち着いているので、小宴会にも使えそう。



全国各地のワンカップが数十種類そろ

☎078-303-0148

神戸市中央区港島南町1-5-2
(ポートライナー先端医療センター前駅)
[営] 11:30~14:00
17:00~22:00 (L.O.21:30)
[休] 土・日曜、祝日



美味より神戸

淡路で憩うお宿

淡海荘

『五感を震わせる宿』

淡路島の北端、神戸にほど近い岩屋の地。淡海荘は海に面したロケーションの宿。

眼前に世界最長の吊り橋、明石海峡大橋が迫り来る。行き交う船は、碧海のキャンパスにそっと白亜の軌跡を描く。

本場の魚は旨い。これ、当た

り前。淡海荘の料理は、その一つ上のステージにある。板前の匠に誘われ、新鮮な旬の素材は持てる滋味を十二分に發揮する。丸ごと一尾を焼き上げた鯛の宝楽焼き、豪快な舟盛り…。胸躍る晚餐は、思い出深いものとなるだろう。

湯船からも海峡の絶景。

そしてやさしいお湯が心身の疲れを癒やす。天然ラジウム泉で、体の芯までぽかぽかと。湯上がりに磯の香りもさわやかなデッキへ出れば、潮風が頬に心地よい。

広く清潔な部屋からも眺望は広がる。潮騒を子守歌に、やさしい睡りへと。目覚めでは朝焼けが、水面に金のラメと輝く。

眺めよし、味覚よし、お風呂よし。そして飾らぬおもてなしの心。世界一の橋の袂に佇む宿には、くつろぎ、やすらぎ、そして感動がある。



伊勢エビ、鯛、平目…。贅沢で雄壮、彩り豊かな料理を堪能。淡路牛のトーパン焼きも美味



☎0799-72-4111

淡路市岩屋3559-4

[URL] <http://www.tankaiso.co.jp/>



イルミネーション輝く夜景は幻想的。対岸の明石や舞子、遠く神戸の街を望むことも



西洋と東洋がおりなす空間
長い夜を楽しく過ごすのに嬉しいお店



バー
詩 うた

梨沙さん

西洋的な石造りの店内に、東洋の香りが漂うテールやライトスタンド。そのコントラストを見事に融合させた。「まるで別荘のリビングで寛いでいるかのように、ボックス席はゆったりとスペースをとりました」と松田康代ママ。営業時間も午前3時までと、長い夜を楽しく過ごすのに嬉しいお店。チーママの梨沙さんは、「夜が更けるにつれてダンス会場になることも。踊れる方大歓迎です(笑)」。夜の深まりと共に賑わいを増す。

information

バー 詩

☎078-331-7767

神戸市中央区中山手通
1-13-14マザーズ北野坂1F

- 営業時間 20:00~翌3:00
- 定休日 日曜・祝日
- 座席 25席
- 料金 9,000円(90分・24:00まで)
7,000円(90分・24:00以降)





少数精鋭の美女がそろって
隠れ家的なラウンジ

北野坂から少し路地に入ると「凜」という看板が。「分かりにくいですが、この隠れ家的な場所が気に入っています」と織田桐子ママ。階段を上って二階の店内へ。幻想的な光を放つシャンデリアがまず目に飛び込んでくる。店内にはいつさい絵画などは掛けられていない。「魅せるところは大胆に、抑えるところは控えめに」。7人の女性スタッフは飛びきりの美女ぞろい。少数精鋭のラインナップもママのこだわりなのだろう。笑いの絶えない様子から、チームワークの良さが伝わってくる。

information

エクスクルーシブ サルーン 凜

☎078-333-5114

神戸市中央区中山手通
1-11-5三友ビル2F

■営業時間 20:00～24:00

■定休日 日曜・祝日

■座席 15席

■料金 13,000円
(80分)～



エクスクルーシブ
サルーン

凜

桐子ママ
いづみさん
えりさん

裕子さん
みづほさん

兵庫県立美術館・特別展

「珉平焼—淡路が生んだ幻の名陶—」

色絵秋草文茶碗 (田中寛コレクション)
兵庫陶芸美術館

美しい色彩と華麗なデザイン、そしてそれを実現する高い技術。江戸後期から淡路島で賀集珉平が創始した珉平焼は、京焼の色絵陶磁写しや中国陶磁写し、さらには漆器や金属器を写したもので幅広い器を生み出し、まれに見る多彩な窯として知られる。

珉平焼の名品が集結。窯跡や都市遺跡からの出土資料もあわせて紹介し、幻の名陶の魅力に迫る興味深い展覧会。

6/16(土)～9/2(土)

兵庫陶芸美術館 (JR宝塚線「相野」よりバスで15分)

10:00～19:00 ※金・土は～21:00 月曜休館

当日:一般900円 高大生700円 小中生500円

前売:一般700円 高大生500円 小中生300円

■兵庫陶芸美術館 ☎079-597-3961 <http://www.mcart.jp/>

タカラヅカ、永遠の輪舞曲(ロンド)展

～リボンの騎士へ、ベルサイユのばらへ～

開催中～7/10(火) 宝塚市立手塚治虫記念館

(JR・阪急「宝塚」駅下車)9:30～17:00 水曜休

一般500円 中高生300円 小学生100円

■手塚治虫記念館 ☎0797-81-2970

宝塚歌劇ファンだったマンガ家・手塚治虫は、「宝塚歌劇の舞台をそのままマンガに置き換える」という発想から「リボンの騎士」を発表。一方、池田理代子の「ベルサイユのばら」は、アニメ化、そして宝塚歌



劇団によって舞台化もされ、日本中の乙女たちを魅了した伝説の少女マンガ。

本展ではこの2作品の、直筆原稿や宝塚歌劇団の資料を展示。乙女の永遠の憧れと、宝塚歌劇の華麗な雰囲気をお楽しみください。

「リボンの騎士」少女クラブ1953年～1956年連載©手塚プロダクション
「ベルサイユのばら」週刊マーガレット1972年～1973年連載©池田理代子プロダクション

神戸フィルハーモニック

第54回定期演奏会



指揮者・朝比奈千足が率いる神戸フィルはさらに円熟味を深め、定期演奏会を開催する。

今回は、変身・変容・編曲の妙をテーマに「トッカータとフーガニ短調」、組曲「プルチネラ」、組曲「展覧会の絵」を演奏。単なるクラシック演奏会に留まらない楽しいコンサートとなることまちがいないし。

7/1(日)16:00開演

神戸文化ホール(地下鉄「大倉山」駅下車すぐ)

一般3,000円(前売2,500円)高校生以下1,000円

■神戸市民文化振興財団 ☎078-351-3597

ピフレ・シネマサロン

「阿弥陀堂だより」



小泉堯史監督作品「阿弥陀堂だより」は、信州の美しい四季折々を舞台にした人間ドラマ。東京で暮らす熟年夫婦、夫は売れない小説家、妻は医師だったが、ある日妻はパニック障害という心の病にかかってしまう。夫の実家のある長野県に戻った二人は、大自然の中で暮らし、人々とのふれあいの中で再び生きる喜びを取り戻していく。出演は寺尾聰、樋口可南子、北林谷栄ほか。

7/12(木)ピフレホール(JR・地下鉄「新長田」駅すぐ南)

10:30/13:30/16:30開演

一般800円 小中高生・障がい者500円

(前売券なし・満席の場合入場制限あり)

■神戸勤労福祉振興財団(ピフレホール) ☎078-621-1120

ジャズライブ&レストラン **SONE**

スウィング系ジャズを中心としたステージが
毎晩繰り広げられる。ジャズのまち神戸の老舗店。
6月の注目のライブは…

- 6/10日 鍋島直毅クワルテット十北荘桂子
11月 ウクレレジャズ/かねだたつこ
(vo,g) 中村たかし (uk)
生田幸子 (p) 井手厚 (b)
塩入基弘 (dr)
17日 ジャネット十石川武司トリオ
20水 北浪良佳 (vo) トトリオ
21木 古谷充クワルテット
24日 モダンタイムスピギングバンド/
ロアナ・シーフラ (vo)
18:50~22:30 3回ステージ
25月 ユン・ファソン クワルテット
28木 長谷川元伸クワルテット/
長谷川元伸 (as) 高橋俊男 (p)
須崎健二 (b) 東敏之 (dr) 十
大越理加 (vo)
29金 ハービー・トンプソン (vo)
高岡正人 (p) 須崎健二 (b)
御薬袋一男 (dr)

記載された以外にも、毎晩ライブあり。
ホームページでスケジュールをチェックしてください。

■JAZZ LIVE & RESTAURANT **SONE**
北野坂 ☎078-221-2055
http://kobe-sona.com
★ステージ18:50~23:00 計4回
★ミュージックチャージ900円

クラシックライブハウス **ピアジュリアン**

神戸で唯一、クラシックライブ専門のお店。
6月の注目のライブは…

- 6/6水 長原幸太 (ヴァイオリン) 鈴木康浩
(ヴィオラ) 金子鈴太郎 (チェロ)
黒川冬貴 (コントラバス)
鈴木華重子 (p)
19土 横山幸雄
開店10周年記念ワインコンサート
ピアニスト・横山幸雄セレクトのワイ
ンと楽しむ音楽の夕べ
16土 ゆうきじゅんディナーショー

- 17日 寺内智子 (ソプラノ) 藤江圭子 (p)
19火 松本光史 (p)
21木 持丸秀一郎 & 梅本貴子 (クラリネット)
ト 仲香織 (p)
22金 谷本華子 (ヴァイオリン)
藤井快哉 (p)
27水 第66回 近藤溪シリーズ/村田恵子
(ピオラ) 近藤緑 (ヴァイオリン)

記載された以外にも、毎晩ライブあり。
ホームページでスケジュールをチェックしてください。

■クラシックライブハウス **PIA Julien**
三宮駅北側近藤ビル9階 (1階マクドナルド)
☎078-391-8081 月曜定休
http://pia-julien.com
★ステージ19:30/21:00 (計2回)

ジャズ喫茶 **カフェ 萬屋宗兵衛**

元町商店街にあるジャズ喫茶6月の注目のライブは…

- 6/3日 Duo (李 & 生田) 李浩麗 (vo)
生田幸子 (P) 池田安友子 (Per)
8金 Paul Fleisher (ts.fl) Quartet (JAZZ)
17日 DRAGONJEWEL
(ドラゴンジュエル)(Pops・Jazz・Funk)
23土 SURUS-スールース-(アルゼンチン・タ
ンゴ)
24日 山田友和(tp) 川本睦子(vo)
辻佳孝(p)
29金 フラメンコギター伊集院貞敏
"The Trio"with三木重人

■Cafe 萬屋宗兵衛
元町商店街1丁目
ウェディングサロン「イノウエ」地下
☎078-332-1963 http://www.soubei.net/

ジャズクラブ **Holly's**

アットホームなジャズライブハウスで、
毎晩繰り広げられるすてきなステージ。
6月の注目のライブは…

- 6/2土 T-WINフルート FL森本優子
FL久家菜々子 P建部さと子
B浦田和史 D斉藤洋平
2人のフルートを中心に美しく、激しく、華やかに
JAZZライブを盛り上げます。

- 9土 風林火山 SAX古谷光広
P金子潤 B大嶺泰史
G大黒克俊 D永見潤

古谷光広を中心にした迫力あふれる風林火山
久々の神戸でのライブです。

記載された以外にも、毎晩ライブあり。
ホームページでスケジュールをチェックしてください。

■KOBЕ JAZZ CLUB **Holly's**
三宮駅北徒歩7分、新神戸駅南徒歩7分加納町
☎078-251-5147 http://kobe-hollys.com

ライブハウス **メイデンヴォエッジ**

阪急六甲のライブハウス。ジャズセッションデー、
アカペラオンリーなどもあり。
6月の注目のライブは…

- 6/25月 宝寿司歌劇団!?
池田達也 (b) 榎原大 (pf)
竹本一匹 (per)

ベーシスト、作編曲、音楽プロデューサー、国内外
のアーティストと共演するなど活躍する池田達
也と、「G-CLEF」結成デビュー後フュージョン・
インストゥルメンタルのフィールドを開拓し高い評
価を得る榎原大。

- 29金 6dy6ユニット~FAR EAST
櫻井哲夫 (b) 岡崎倫典 (g)

「カンオペア」[JIMSAKU]のメンバーとして活
躍、国際的に活動している櫻井哲夫と、アコー
スティックギターリスト岡崎倫典との夢のユニッ
ト。

■Livehouse **Maiden voyage**
阪急六甲駅北側すぐ
☎078-805-0899
http://www.koyo.net/maiden-voyage/
★演奏のジャンル問わず、出演者募集中

ライブスケジュールは急遽変更になる場合があります。
事前にお店までお問い合わせください。

ラジオ関西
「おもしろ神戸学(楽)」
CDに



田辺真人先生

ラジオ関西の「人気番組」おもしろ神戸学(楽)は、神戸の歴史や文化に関するおもしろ情報をお届けしている。このたびその3分間のラジオ講座が一枚のCDとなつて発売された。出演は、講師で園田学園女子大学教授の田辺真人先生、ナビゲーターは田中さなえさん。内容は兵庫の港、灘の酒、板宿と飛松など。神戸の、へえ、そうやつたんや!が詰まった枚で、あなたも神戸の達人!

■制作/ラジオ関西
☎078・362・7373

中・高校生のための
ファッション教室開催

神戸ファッション専門
学校では、毎月1回、
中学・高校生のファッ
ション教室を開催している。
今年のテーマは「ドレス
を作ろう!」。産業界



で活躍する人材を多く輩
出しているファッション専門
学校で、プロの技を楽しく
学びながら、自分だけのオ
リジナルドレスを作ること
ができる。6月は23日(土)、
以降は7月14日(土)、9
月22日(土)、10月6日(土)、
11月10日(土)、12月15日
(土)を予定している。それ
以降の日程は事務局まで。
申し込みは、電話、メール、
ホームページより、いずれか
の方法で。
会場 神戸ファッション専門学
校(三宮駅より北東へ徒歩12分、
新神戸駅より南へ徒歩5分)
時間 13時~16時
費用 無料(生地等は学校が
用意)
■事務局/申し込み先
神戸ファッション専門学校
神戸市中央区国香通6-7
☎078・241・8611
E-MAIL fashion@kfi.ac.jp
HP <http://www.kfi.ac.jp>

まり遥

「ポプリコンサート」Vol.18

さわやかな歌声で、東京、
関西を中心に活躍する、
まり遥が、大人のポピュラ
ーコンサートとして恒例と
なったポプリコンサートを、
6月17日(日)に開催する。
今回で第18回め。007
シリーズ、タイタニックなど
の懐かしの映画ソングから、
誰も歌わない名曲を集め
る他、昨年リリースされた
CD「そのまま」など、ま
り遥作詞のオリジナルソ
ングなどを披露する。
時間 6月17日(日)
18時開演
18時半開演

18時半開演

会場 新神戸オリエンタル劇場
(新神戸駅上)

料金 一般5500円

小中高生3500円

ペア券、まりの会会員割引あり

■チケット申し込み
まりの会

☎078・333・0527

<http://www.mariharuka.com>



まり遥さん

プティック・サンサカエ
お得なファミリーセール
6月8日(金)開催

元町商店街のプテ
ィック(サンサカエ)恒
例のファミリーセールは、
オールシーズンのアイテ
ム、婦人服やバッグなど
のグッズが、30%~80%
と大変お得なセール。
イタリア・ミラノの有名
ブランドを中心にした
インポートものなど、
サンサカエの上質な商
品がお安く手に入る
チャンス。1日だけの
イベント、ぜひ!

日時 6月8日(金)

10時30分~19時

■サンサカエCASA店
2階ギャラリー

神戸市中央区元町通2-19
☎078・331・5121



第38回二葉会
民謡発表大会 7月開催



二葉会会長・児玉利夫先生

「神戸ハイヤ節」などで
おなじみの児玉利夫さん
率いる二葉会の民謡発表
大会が、7月1日(日)に
華やかに行なわれる。

風さやかさんと、元タカ
ラジエンスたちもゲスト出
演し、日本の心を歌い、踊る。
出演は小沢千月、藤本欣
雅美、神戸滝乃民謡会ほ
かの皆さん。盲導犬育成チ

「ヤリテイション」となっている。
時間 7月1日(日)
10時開演

会場 神戸新聞松方ホール(JR
神戸駅徒歩約5分)

料金 3000円
(前売2500円)

体感型プレスレット
トリノパワープレスレット

日常の生活のなかで、あ
と少しのパワーがほしいと
か、やる気を出したい、何
か心のよりどころが欲し
いなどの思いを持った時
…そんな時に役立てても
らおうと考案されたプレ
スレットがある。トリノパワ
ープレスレットがそれ。神



左プレスレットレーザータイプ(ダブル)
右ゴムタイプ(五芒星)

戸市の榊シースカイが開発
商品化した。

鉱石を微粒精製した
トリノパウダーに超振動を
与えて、細胞に働きかけ、
本来人間が持っている身
体機能を効果的に引き
出すと考えられており、
その原理は多数の機関で
研究・検証が進んでいる。

肩が重い、疲れやすいなど
の悩みを持つていた人や、
プロゴルファーやプロ野球
選手にも愛用されている
このプレスレットを、読者
様にもプレゼント。詳しく
は131ページへ。

■株式会社シースカイ

神戸市中央区浜辺通5丁目
11-14

神戸貿易商工センタービル21F

☎078・262・7270

なつかし小屋トッポキ
移転リニューアル

昭和の香り漂う、ち
よつと懐かしい家具、
台所雑貨、服飾小物、
電化製品、時計など、
さまざまなアイテムが
揃う「トッポキ」が、5
月8日に移転してリニ
ューアルオープンした。
2階のスペースでは、寺
本朱寧さんによる書
や篆刻の教室も。

場所は花隈駅西口
から西へ徒歩約2分、
西元町駅から北東へ
徒歩約5分。モダン寺
のちよつと西。

■神戸市中央区北長狭通
7-1-14

☎078・351・6830
営業時間 12時～21時(不
定休)



懐かしいレトログッズがいっぱい

デュオぎやらりー6月の催し

6月7(木) ～ 6月12(火)	第4回フォトつくしんぼ写真展
6月14(木) ～ 6月19(火)	第5回フォトアカデミーセイケン写真展
6月21(木) ～ 6月26(火)	フォトハリマ21写真展
6月28(木) ～ 7月3(火)	第27回墨遊会水墨画展 (デュオぎやらりーIIと同時開催)

デュオぎやらりーII 6月の催し

6月7(木) ～ 6月12(火)	第13回キャンパスフォト展
6月28(木) ～ 7月3(火)	第27回墨遊会水墨画展 (デュオぎやらりーと同時開催)

インフィオラータこうべ2007

チューリップの花びらで路上に巨大な絵画を描く、今年で12回目となる恒例のイベント。元町6丁目商店街や北野坂など5会場で、美しい花絵が披露された。



美しいフラワープリンセスひょうご2007決定



4月29日、加西市の兵庫県立フラワーセンターで最終審査が行われ、フラワープリンセスひょうご2007が決定した。代表フラワープリンセスに山田恵理さん、フラワープリンセスに土井由賀さん、東野佑美さん。



時実新子を偲ぶ会
今年3月10日に亡くなった、川柳界の第一人者、時実新子さんを偲ぶ会が、4月22日、ニール・オート・神戸ハーバーランドで行なわれた。生前交流のあった文化人らをはじめ多数が集った。写真は夫の蘇我六郎さん。

ベイシェラトンでタイフードフェア



神戸ベイシェラトンホテル&タワーズ1階のガーデンカフェでは、世界の国々からシェフを招き本場料理を楽しむフェアを期間限定で開催。5月11～27日はタイフードフェア。オープニングでは華やかなタイ舞踊も披露された。



元町の美術家たち展V

「こうべ・元町からルネッサンスの風」をテーマに、元町商店街のみなせ画廊にて4月26日から5月1日に開催。宮崎みよし、Wakkun他、元町のアーティストが多数出展し、「元町アートウィーク」を盛り上げた。



第6回鯉川山手アーバンフェスタ



好天の5月13日、鯉川筋で鯉川山手アーバンフェスタがおこなわれた。バンドの演奏や中国獅子舞、サンバなどで、街はお祭りムードに包まれた。

みなとまちづくり生涯学習講座

神戸港資料館・ピアしっくすで行なわれている講座「うみ・ふね・みなと」。5月20日には神戸大学海事科学研究科教授の井上欣三先生を講師に、子どもたちを船上で学ばせる「フローティングスクールの取組み」をテーマに。



第7回新開地音楽祭

5月19日・20日、湊川公園をメインに新開地でおこなわれ、大勢の観衆で賑わった。メインステージは恒例のど自慢やアメリカン☆ロックで盛り上がり、街は音楽に満ち溢れた。



松本正子 花の型絵染展

ギャラリーエサンサカエで5月17日～22日、松本正子さんの型絵染展が開催された。草木を、のれんやTシャツ、エプロン、バッグなどに型染。多数の作品いっぱい野の花が咲いた。

造型のマジック

中右瑛

寄せ絵 だるまづくし 「ふんだんだるまづくし」松葉楼関斎画

「造型の遊び」ともいう不思議な絵「だるまづくし」をご紹介します。

「ふんだんだるまづくし」(左ページの図参照)は、お馴染みのだるま法師が描かれているが、こわいはずのだるま法師の顔が、なんともユーモラスで、なにやら異常である。

だるま法師の顔相をよくよく見ると、小さなだるま人形が寄り集まって、法師の顔が形成されている。

法師の目は、起きあがりこぼしのだるま人形の底についたおもしろい黒い目玉となっている。鼻にも二つのだるま人形が重なり合い、ほっぺもあごも顔中がだるま人形だらけ。黒々とした太い眉毛とひげは黒毛の払子。首っこにも太い眉毛、ひげもだるまづくしで描かれている。

題箋もなかなか凝っている。だるま人形が图案化され、賛の詞書のなかにも、だるまがふんだんに描き散らされている。題名に「ふんだん」とあるのも、その所以であろうか。画面に登場する大小のだるまは全部で十数個が数えられる。

絵師は松葉楼関斎戯画と署されているが、あまり聞き慣れない。一体、何者だろうか。

『江戸の遊び絵』(稲垣進一著・東京書籍刊)によれば、

松葉楼関斎は、一簾亭とも号し、嘉永頃に活躍。画風は歌川国芳に似た風刺絵や戯画もあり、他に「楽駝らくたという獣物」と題されたものがあるが、詳細については不明である。

署名サインの下に捺された印は、国芳や門下のトレード・マークである芳桐マークに似せてはいるが、解読不明。

「寿」という字をデザイン化したようにも見える。このマークを解読できた読者があれば、ご教示願いたい。



詞書には次のようなことが記されている。

画壁の祖師ハかぼちやに
ひとしく、張子の達磨ハ

ひさごに似たり。似たりやにたり。

芦の葉の猪牙に法路の

麼休さんや江湖会に

あらねども、集まるだるまハ

画法にふれた教外別伝

ふるいもんじゃと悟り顔。

しりが重いと

たたかれて

倒せども

おきあがり

小ぼし無一物

かるき身にこそ

たのしみはあれ

応需 玉石子賛



松葉楼関斎 ぶんだんだるまづ画

とある。

関斎の「だるまづ画」は、国芳の「ひとかたまたて人となる」をヒントにしたものであるが、だるまの寄せ絵は独創で、過去に類例はない。

出版期は弘化四年〜嘉永五年（一八四七〜一八五三）間と推測されている。出版元は「文正堂」。

私はこれらの寄せ絵を、今風に「ジグゾーパズル絵」と呼んでいる。



■中右瑛（なかう・えい）

抽象画家。浮世絵。夢・エッセイスト。

一九三四年生まれ。神戸市在住。

行動美術展において奨励賞、新人賞、会友賞、

行動美術賞受賞。浮世絵内山賞、半どん現代

美術賞、兵庫県文化賞、神戸市文化賞など受

賞。現在行動美術協会会員、国際浮世絵学

会常任理事。著書多数。

海 船 港

兵庫沖縄友愛協定締結35周年・
神戸空港開港一周年記念
沖縄クルーズ&フライ②

文・写真 上川庄二郎



島田 叡知事の祀られている慰霊塔

【島田 叡知事慰霊塔を参拝】

3月16日朝、岸壁での沖縄太鼓と民謡での出迎えを受ける中、「ばしふいっくびいなす」は那覇港に入港。

沖縄の方たちとの友愛交流会は午後なので、私たちクルーズ組は、まずは沖縄県平和公園に設置されている島田 叡知事の慰霊塔を訪ね、沖縄戦でのご労苦を偲び、

当時の激戦地となったこの地に思いを馳せて参拝した。前回と若干重複するが、もう一度島田知事について記しておこう。戦中最後の沖縄県知事に着任した島田 叡氏は、神戸二中（現兵庫高校）出身の方で、県民のために一身を捨てて尽力し運命を共にされた。このことが切っ掛けになり、沖縄の本土復帰の年に両県が兵庫沖縄友愛協定を締結するところとなった。以来、35年の長きに亘って両県の絆を保ってきたのが兵庫沖縄友愛運動県民の会と神戸泡盛の会である。

この慰霊塔の前には、平成4年に兵庫県と神戸市、日高町から贈られた石碑・島守の塔が設置されている。

太平洋に面した断崖にたたずみ、そこから身を投げ犠牲となった多くの島民の方々に對しても手を合わせた。今、私たちが平和に暮らせているのも、こうした多くの人々の犠牲の上にあるのだと思うとき、自然に涙があふれ



沖縄太鼓と民謡での出迎え風景

出るのを抑えることができなかつた。

【和気あいあいの沖縄兵庫友愛交流会】

那覇市に戻り、飛行機組と合流して、午後から那覇パシフィックホテルで、新垣幸子沖縄県出納長と伊藝美智子那覇市助役出席のもと、地元沖縄の皆さんと併せおよそ一〇〇名で沖縄兵庫友愛交流会が開催された。

会のはじめに、矢田神戸市長からの親書を手渡し、お二人からそれぞれに歓迎の挨拶をいただいた。これまで培ってきた兵庫沖縄友愛運動県民の会の尽力に感謝し、これからも一層の交流を深めてゆきたい。あの激戦時に、島田叡知事が沖縄県民のために尽くされたご恩は決して忘れるものではない。とご二人から賛辞をいただいた。

また、神戸―那覇線の増便と石垣便の新設には諸手を挙げて喜んでいただき、空港、海港合わせて両県の交流の輪を広げるツールとして大いに活用してゆきたい、と結ばれた。

乾杯は、人間国宝の琉球古典芸能音楽保持者・照喜名朝一さんの「だんじゅかりゆし（琉球民謡）の唄と「カリイ」の発声で、石川酒造場の提供による泡盛・玉友で乾杯。

沖縄タイムスの取材が続くなか、和気あいあいのうちに何時しか時も過ぎお開きとなったが、久しぶりの後味のいい交流会だった。

兵庫県民に、沖縄の方々の方々の兵庫を思う気持ちの



新垣幸子沖縄県出納長



伊藝美智子那覇市助役

何分の一あるのかを思うとき、交流とは単なる言葉の遊びでなく、このような交流会を通じてお互いの気持ちを通じ合えるものにならなければならぬことを痛感させられた旅でもあった。

交流会終了後、再びクルーズ組は首里城を見学して那覇空港から帰路についた。一方、飛行機組は石垣島に向かった。

【今回のクルーズを通じて感じたことなど】

今回、沖縄、特に離島を訪れて、感心させられたことは、公衆トイレというトイレが、島の隅々までどこに行っても、清潔に管理されていることだった。観光地としての基本が、ここまで徹底していることに、今何故、南西諸島ブームなのか、の原点を見た思いがしてならない。

また、石垣島をはじめ南西諸島は、観光客で溢れかえっているばかりか、本土からの移住ブームだということである。これは、単に暖かいから過ごしやすいというだけの理由とは思えない。やはり、島の人たちのホスピタリティによるところが大きいと思われる。

これらのことは、ただ単に景色が美しい、珍しいものがある、食べ物が美味しいといったことだけでは、人は寄り付かないことを教えてくれた。

観光客誘致にもっと力を入れようとしている神戸にとって、まさに「他山の石」である。



■かみかわ しょうじろう

1935年生まれ。

神戸大学卒。神戸市に入り、消防局長を最後に定年退職。その後、関西学院大学、大阪産業大学非常勤講師を経て、現在、フリーライター。